

平成25年5月24日

独立行政法人農林水産消費安全技術センターにおける温室効果ガス排出量について

「独立行政法人農林水産消費安全技術センターがその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める実施計画（平成22年9月13日策定）」に基づき、農林水産消費安全技術センター（以下「FAMIC」という。）が行う事務及び事業に伴い排出される温室効果ガス排出量を公表します。

温室効果ガスの削減目標
 FAMICでは上記実施計画において、平成19年度比で、FAMICの事務及び事業に伴い直接的及び間接的に排出される温室効果ガスの総排出量を平成24年度までに6%削減することを目標としています。

（単位：Kg-CO₂）

		平成19年度 実績	平成24年度 実績	(19年度比)	平成24年度 目標
燃料	ガソリン	24,736	8,124	32.8%	▲6%
	灯油	13,140	765	5.8%	
	A重油	26,737	0	0.0%	
	都市ガス	509,338	407,396	80.0%	
	小計	573,951	416,285	72.5%	
電気 (電気使用量：Kwh)	1,980,901 (4,732,426)	1,649,019 (3,790,632)	83.2% (80.1%)	2,402,000	
合計	2,554,852	2,065,304	80.8%		

- ※ 算出は温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルに準拠して行った。
- ※ 電気の使用に対する排出量算定には、公表されている電気事業者別排出係数を用いた。